

山上新平
Yamagami Shimpei

日本の新進作家 Vol.20

見るまえに

淵上裕太
Fuchikami Yuta

CONTEMPORARY JAPANESE PHOTOGRAPHY VOL.20

Leap
Before You Look

跳べ

夢無子
mumuko

星玄人
Hoshi Haruto

うつゆみこ
Utsu Yumiko



うつゆみこ《岡崎おうはんコンゴウインコ》2022年 ©Yumiko Utsu

2023.10.27[金]→2024.1.21[日]

東京都写真美術館3階展示室 恵比寿ガーデンプレイス内

開館時間:10:00-18:00(木・金曜日は20:00まで)*入館は閉館の30分前まで

休館日:毎週月曜日(月曜日が祝休日の場合開館、翌平日休館)、年末年始(12/29-1/1)

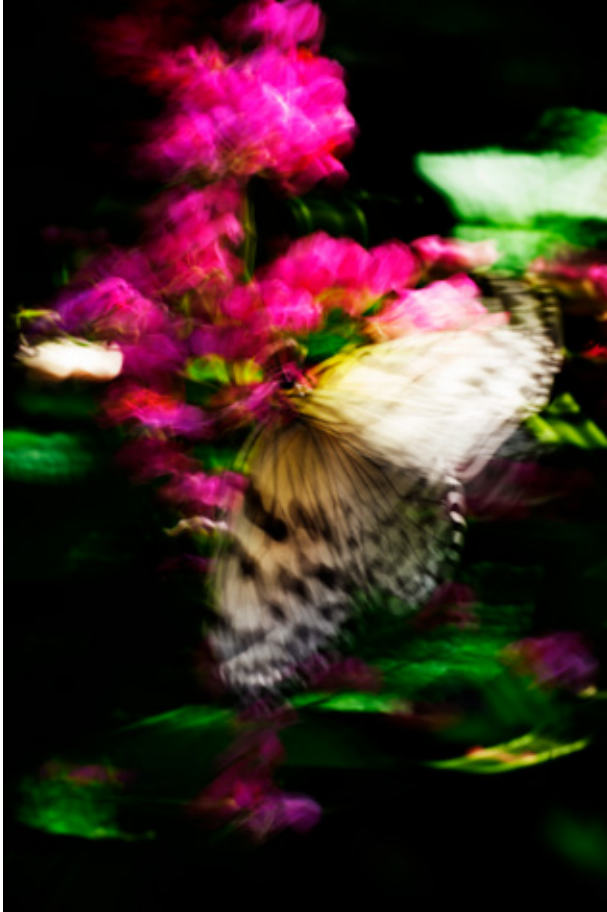
主催:公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都写真美術館、東京新聞 協賛:東京都写真美術館支援会員

TOP MUSEUM

見るまえに

CONTEMPORARY JAPANESE
PHOTOGRAPHY VOL.20
Leap
Before You Look

跳べ



山上新平(Epiphany)より 2019年 ©Shimpei Yamagami



淵上裕太(上野公園)より 2020-2023年 ©Yuta Fuchikami

東京都写真美術館では、2002年より写真・映像の可能性に挑戦する創造的精神を支援し、将来性のある作家を発掘するとともに、新たな創造活動を紹介する「新進作家展」を開催してきました。20回目となる本展では、5人の作家を取り上げ、不確かな時代を生き抜くための原動力を探ります。

21世紀に入り、アメリカ同時多発テロ、東日本大震災、新型コロナウイルスの感染拡大、ロシアによるウクライナ侵攻等、日常を揺るがす大きな出来事が起こっています。明日への不確かさは、人々を不安にさせ、新しいことに挑戦する気持ちを後退させてしまいます。私たちは、間違えを恐れ、萎縮し、まるで「深海のような深い孤独」(W.H. オーデン)の中にいるかのようです。このような心の強ばりは、どのように解くことができるのでしょうか。

本展では、この「深い孤独」と向き合い、生きるための原動力の在処を示す5人の作家たちをご紹介します。孤独の中にあっても、人とのつながりを手繰り寄せようとする彼らの作品は、私たちがたかくな心を溶かし、人生の豊かさとは何かを思い出させてくれることでしょう。

—見るまえに跳べ— 私たちはいつもそのように歩んできたはずで。



星玄人《東京都港区西麻布三丁目》2019年 ©Haruto Hoshi



夢無子《戦争だから、結婚しよう!》2022-2023年 ©mumuko

観覧料：一般700円／学生560円／中高生・65歳以上350円

*小学生以下、都内在住・在学の中学生および障害者手帳をお持ちの方とその介護者(2名様まで)は無料。*1月2日(火)、3日(水)は無料。開館記念日のため1月21日(日)は無料。

*本展はオンラインで日時指定チケットをご購入いただけます。*事業は諸般の事情により変更することがございます。最新情報、各種割引は当館ホームページでご確認ください。

JR 恵比寿駅東口より徒歩約7分・東京メトロ日比谷線恵比寿駅1番出口より徒歩約10分。
当館には駐車場はございません。お車でのご来館の際は近隣の有料駐車場をご利用ください。

〒153-0062 東京都目黒区三田1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内

Tel: 03-3280-0099 www.topmuseum.jp



東京都写真美術館
TOKYO PHOTOGRAPHIC ART MUSEUM